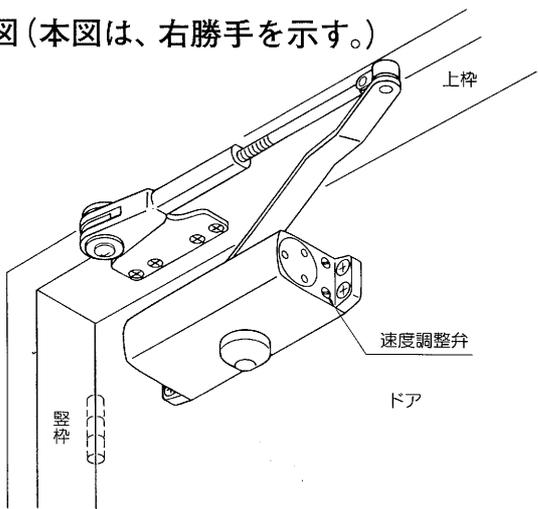
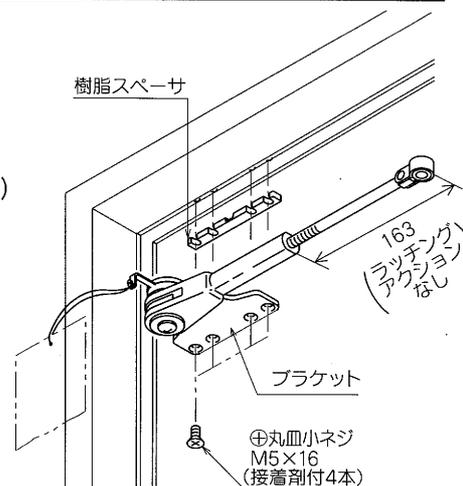


■取付完了図 (本図は、右勝手を示す。)



■取付順序

- ① 樹脂スペーサを枠へセット後ブラケットを取付けてください。
(締付トルク20kgf・cm以上)

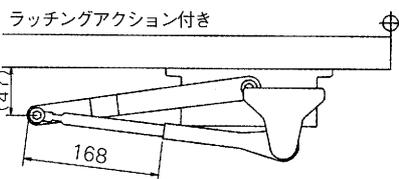


■ラッチングアクションの調整

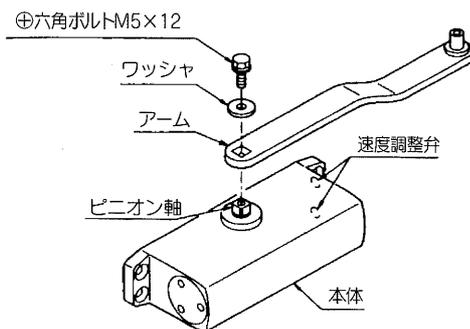
ドアが閉鎖位置手前2°まできた時点でドアをすばやく閉める機能です。

工場出荷時、ラッチングアクションが作動しない状態に調整しております。ラッチングアクションが必要な場合は、右図の寸法になるようにリンクを伸ばす調整をお願いします。

◎ (開く際は多少ドアが重くなります)



- ② アームをピニオン軸に組付け



■ドア閉じ速度の調整

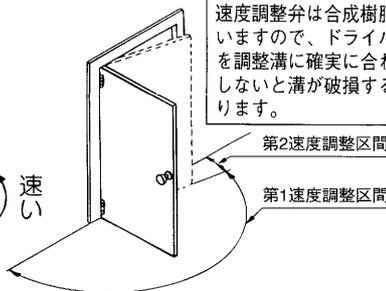
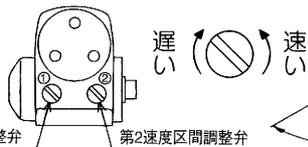
速度調整区間は、第1速度区間と第2速度区間があります。

速度調整は、それぞれ個別の調整弁で行います。

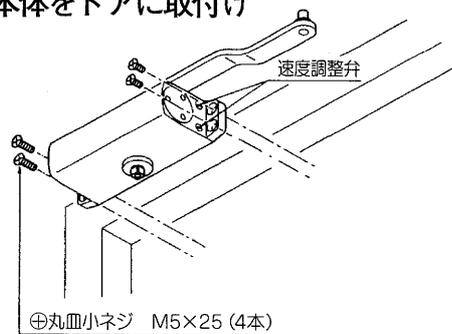
調整は、第1速度・第2速度の順に行ってください。

注意

速度調整弁は合成樹脂で出来ていますので、ドライバーの先端を調整溝に確実に合わせて調整しないと溝が破損する恐れがあります。



- ③ 本体をドアに取付け



■ストップ角度の調整

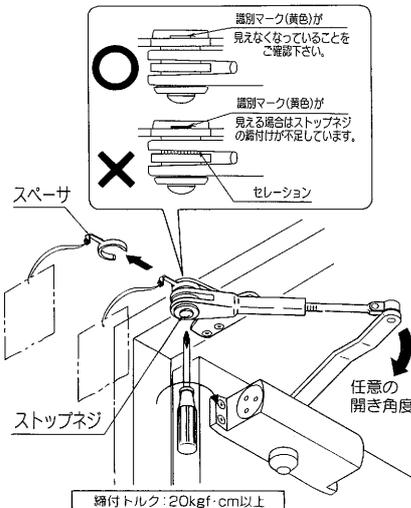
ストップ角度の設定

①お願い

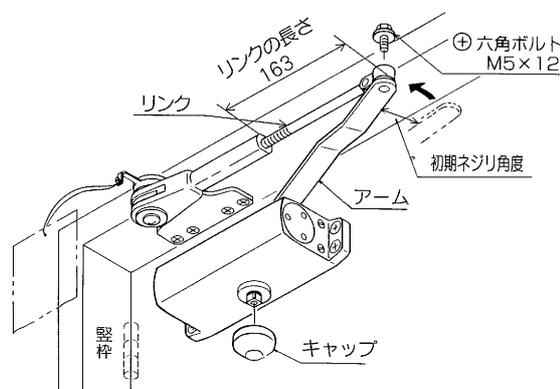
セレーション部がかみ合っていないか、ストップねじの締付力が不足していると、ドアの開閉時に異音が発生し、ストップ装置が故障します。

次の手順でストップ角度の設定を行ってください。

1. ドアをストップさせたい角度まで開き、スペーサを引き抜いてください。
2. ドアを前後に動かしながらストップねじをきつく締付けてください。
3. ストップ装置上部の識別マーク(黄色)が見えなくなっている事を確認してください。
(黄色い部分が見える場合はストップねじの締付けが不足しています。)
4. ドアの開閉を行いストップ装置の作動・解除を2~3回繰り返してください。
5. 最後にドアを閉じた状態でストップねじを再度きつく締付けてください。



- ④ アームとリンクを結合、キャップを組付け

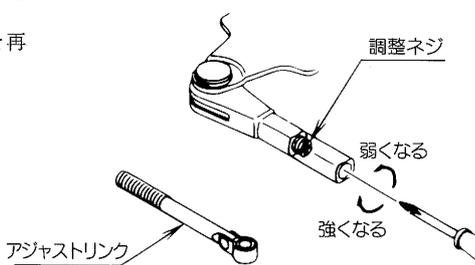


ストップ保持力の調整

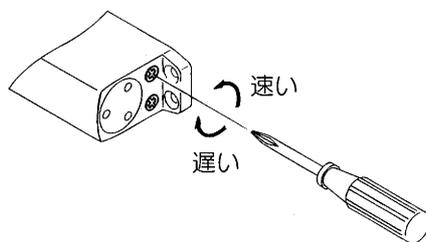
アジャストリンクを外して、調整ネジを回し調整して下さい。

- 右に回すと強くなる。
- 左に回すと弱くなる。

左右1回転以上回すと故障の原因になります。



- ⑤ ドア閉じ速度の調整



ドアクローザ取扱説明書

お願い

- 取付けをされる業者の皆様へ
本書は必ず御施主様、御入居者様または管理者様へお渡しください。
- 御施主様・御入居者様・管理者様へ
当社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
商品を正しくご使用いただくために、この「ドアクローザ取扱説明書」をよくお読みください。
いつでもお読みになれるように大切に保管してください。

1. ドアクローザの機能説明とお願い

- この商品は、ドアを自動的に閉じるためのもので、油圧によりゆっくり閉じる構造になっています。
季節の温度変化や窓などの開閉によって、誘発される屋内の気圧の変化などにより、ドアの閉じる速度が変わることがあり、極端に速度が速くなるとけがをすることがありますのでご注意ください。
ドアの閉じる速度は、速度調整弁によりコントロールすることができますので、裏面に記載した方法で調整してください。また、閉じかけているドアを閉じる方向に強く押ししたり引いたりしないでください。強制的な閉扉操作はドアクローザ本体内部の油が漏れたりして、閉扉速度が調整不能となる原因になります。
- ドアクローザ本体から油が漏れたり、部品が破損した場合は速やかに施工業者または当社に修理、交換依頼をしてください。
放置しておくと、閉扉スピードのコントロールが効かなくなり事故につながるおそれがあります。
- ドアクローザは分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬけがをしたり、正しく組み立て直すことができなくなります。

2. お手入れ方法

- 本体およびアームなどの取付ネジに緩みが生じていないか時々点検してください。緩んでいた場合はネジを締め直してください。
- 腐食予防のために本体及びアームは時々掃除をしてください。また、結露が生じた場合は乾いた布で拭いてください。

3. 異常を感じられた際の対処方法（調整が難しい場合は、施工業者または当社にお問い合わせください）

現象	考えられる原因	点検箇所	対処方法
ドアの閉じる速度が徐々に速くまたは遅くなった	<input type="checkbox"/> 季節の温度変化など	<input type="checkbox"/> 速度調整弁	<input type="checkbox"/> 速度調整方法を参照願います
ドアの閉じる速度が急に速くなった	<input type="checkbox"/> 油漏れ	<input type="checkbox"/> ドアクローザ本体	<input type="checkbox"/> 施工業者または当社に修理依頼願います
ドアの閉じる速度が急に遅くなった	<input type="checkbox"/> 油の流れが悪い	<input type="checkbox"/> 速度調整弁	<input type="checkbox"/> 速度調整方法を参照願います
閉じる際「ボタン」と大きな音がするようになった	<input type="checkbox"/> ネジの緩み	<input type="checkbox"/> 取付ネジ	<input type="checkbox"/> ネジを締め付けてください
	<input type="checkbox"/> 油漏れ	<input type="checkbox"/> ドアクローザ本体	<input type="checkbox"/> 施工業者または当社に修理依頼願います
	<input type="checkbox"/> ラッチング機能が強すぎる	<input type="checkbox"/> ラッチング調整弁	<input type="checkbox"/> ラッチング調整弁の調整方法を参照願います
ドアが所定の開放停止位置で止まらなくなった(ストップ付き)	<input type="checkbox"/> ストップネジの緩み	<input type="checkbox"/> ストップ装置	<input type="checkbox"/> ストップ角度調整方法を参照願います
ドアがスムーズに閉まらなくなったり異音が生じるようになった	<input type="checkbox"/> ネジの緩み	<input type="checkbox"/> 取付ネジ	<input type="checkbox"/> ネジを締め付けてください
	<input type="checkbox"/> 1・2速のバランスが悪い	<input type="checkbox"/> 速度調整弁	<input type="checkbox"/> 速度調整方法を参照願います

リヨービ株式会社

平成13年 8月 制定
平成14年10月 改訂

札幌 〒062-0937 札幌市豊平区平岸7条14-3-48 ☎(011)811-8232
 仙台 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-2-38 ☎(022)237-6201
 東京 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8 ☎(03)3927-5533
 富山 〒939-8214 富山市黒崎2-3-2 ☎(076)493-2225
 名古屋 〒468-0034 名古屋市天白区久方1-145-1 ☎(052)807-1643
 大阪 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 ☎(072)685-1113
 広島 〒736-0082 広島市安芸区船越南3-7-29 ☎(082)823-0028
 福岡 〒811-2305 福岡県糟屋郡粕屋町袖須107-1 ☎(092)623-5000